

二、機内新法刊行の件

朝日 俊夫

「左翼労働者」と題し機内新法發行と決定可也

三、帝國主義戦争反対反対の件

近藤 輝美

説明せんとし教説を答ふや忽ち中止被束を始めたので代議員傍聴者警

備員は官憲警察を叫んで効まじと云ふ(傍)壇にこめ多し再び大札闘となつた。此の

中山崎議長は「本業は重要なる議案であるから」等議のうはを大令執行委員会

に「任して明日再行せしむる」と云ふ(附)議案のうはを大令執行委員会

午の進行散会。

◎ 第二日

十月四日